

# 突っぱり強力2段ハンガー [マットブラック] TNP-3B

このたびは当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みの上、正しい使い方と未永くご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てずに大切に保管しておいてください。

■製品外寸法(約)：取り付け高さ範囲 200 cm～275 cm 幅 56～95 cm、奥行き 10 cm  
 ■耐荷重：15 kg × 2 段 合計 30 kg

## 取扱説明書

### ■部品一覧

※組み立て前に下図の部品がそろっているか確認してください。

下支柱 × 2	中間支柱 × 2	上支柱 × 2	ハンガーパイプ × 2	キャップ × 4	パネケース × 2
	ストッパー スリーブ			長さ固定ねじ × 2	竿受け × 4
グリップ		ストップ線 シール		注意 先端がキリ状	固定ねじ

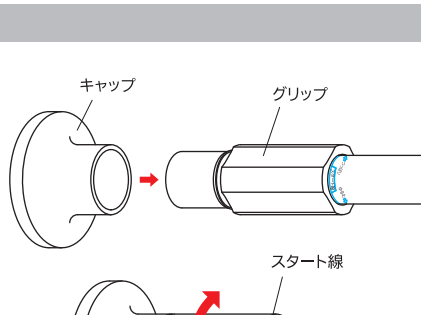
### ⚠️ 組み立て前の注意事項

- 本製品は、ねじ、釘を使わずに支柱を天井と床に強力に圧着して取り付けますので、下地のしっかりしている場所に取り付けてください。やむをえず弱い所に取り付ける場合は、破損を防ぐため、市販の木板などで補強することをおすすめします。
- 和室の天井は破損したり、変形する恐れがあるので取り付けないでください。
- 傾斜した天井、床面には取り付けないでください。転倒の原因になります。
- 火気や熱源のそばには、取り付けないでください。
- 組み立て、設置はお二人でしていただくことにより容易に行えます。
- 組み立ては、十分広い場所で行ってください。また、床などにキズがつかないように布をして行ってください。
- パイプ端面には直接手を触れないでください。ケガの恐れがあります。(手袋を着用して作業を行ってください。)
- 改造や分解は危険ですとしないでください。
- 圧着固定式ですので、ねじ類はしっかり締め付けてください。弱いと本体の転倒やハンガーパイプの落下の原因になります。
- 小さな部品等がございます。作業中は特にお子様にご配慮ください。

### ■組み立て方法

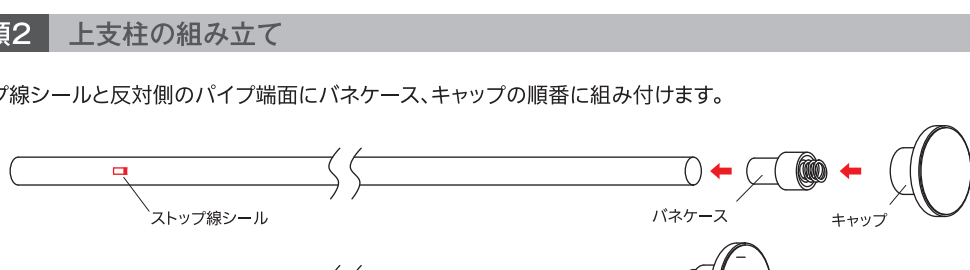
#### 手順1 下支柱の組み立てと確認

- ①下支柱のグリップの部分にキャップをはめます。(カチッと音がするところまで押し込んでください。)
- ②グリップを「つっぱり」の端部をスタート線の位置までもどします。次にグリップの先端部をスタート線の位置までもどします。※必要以上のもどしすぎは、破損の原因になります。(再度、取り付け直す場合はグリップを必ずスタート位置まで戻してから行ってください。)
- ③竿受けを向きを間違えないように2個通します。※竿受けにセットされていない固定ねじを下支柱に通るまでゆるめてから行ってください。(ゆるめないとパイプに通らなったり傷の原因になります。)



#### 手順2 上支柱の組み立て

ストップ線シールと反対側のパイプ端面にパネケース、キャップの順番に組み付けます。



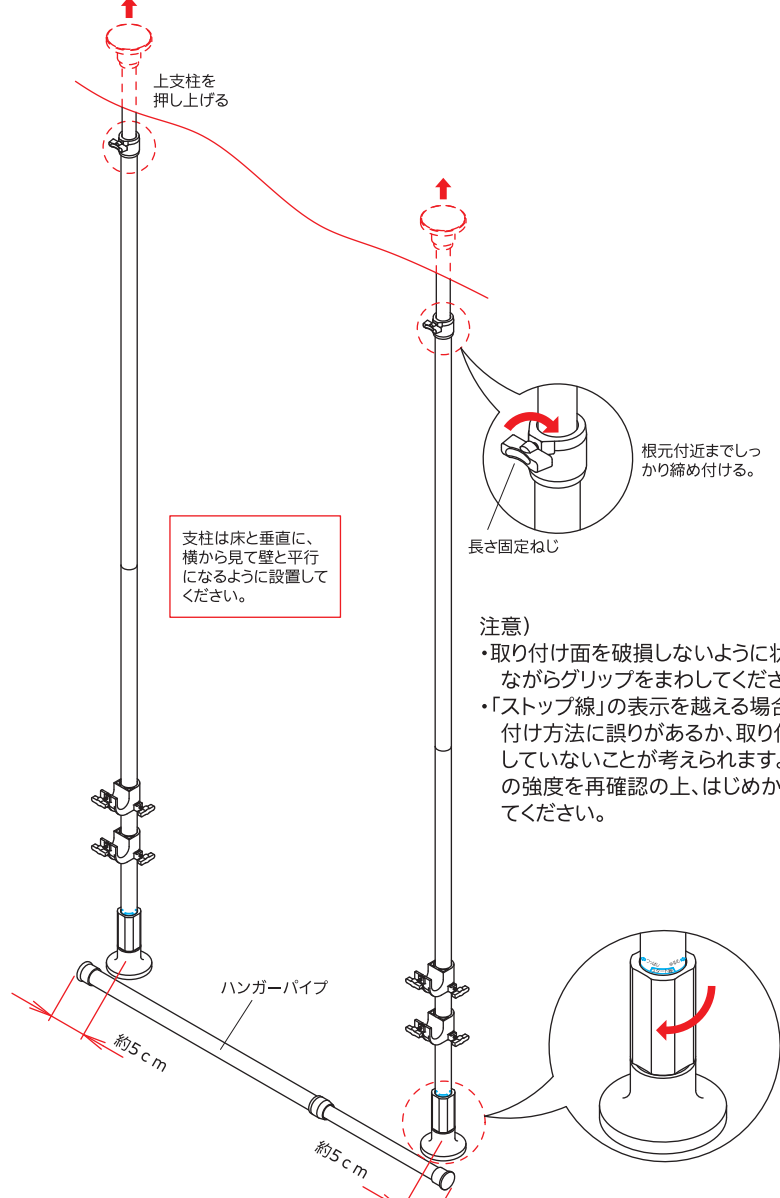
#### 手順3 支柱全体の組み立て

- ①下支柱に中間支柱を接続させます。
- ②次に上支柱を差し込みます。
- ③ストッパーズリーブに長さ固定ねじをねじ込み、上支柱を仮止めします。注意：支柱を垂直に立てたときに上支柱が滑り落下しない程度に仮止めしてください。



#### 手順4 支柱の設置

- ①設置場所の天井、床等の強度を再確認してください。
- ②ハンガーパイプを設置する場所に、設置する長さに伸ばして置いてください。(支柱設置の目安にします。)
- ③組み立てた支柱の1本をハンガーパイプの片側の端より約5 cm内側に立て、仮止めしてある長さ固定ねじを一旦ゆるめて、上支柱のキャップが天井面に当たるまで押し上げます。(注意：この時、上支柱を離すと急激に落下します。)
- ④上支柱のキャップをすき間が空かないように天井に押し当てたまま、長さ固定ねじを根元付近までしっかり締め付け、長さを固定します。(締め付けが弱いと転倒の原因になります。)
- ⑤支柱が垂直になるまで注意し、下支柱のグリップをシール表示の「つっぱり」の方向にまわし、支柱が倒れない程度に仮圧着固定をしてください。
- ⑥もう1本の支柱をハンガーパイプの反対側の端より約5 cm内側に立て、③④⑤の手順で仮圧着固定してください。
- ⑦取り付け2本とも垂直になるように調整してください。
- ⑧取り付け面を破損しないように状態を確認しながらグリップを「つっぱり」の方向にまわし、グリップの回転が固くなるまでしっかり圧着固定します。2本とも圧着固定したら、支柱を引っ張ってしっかり圧着固定されているか確認してください。

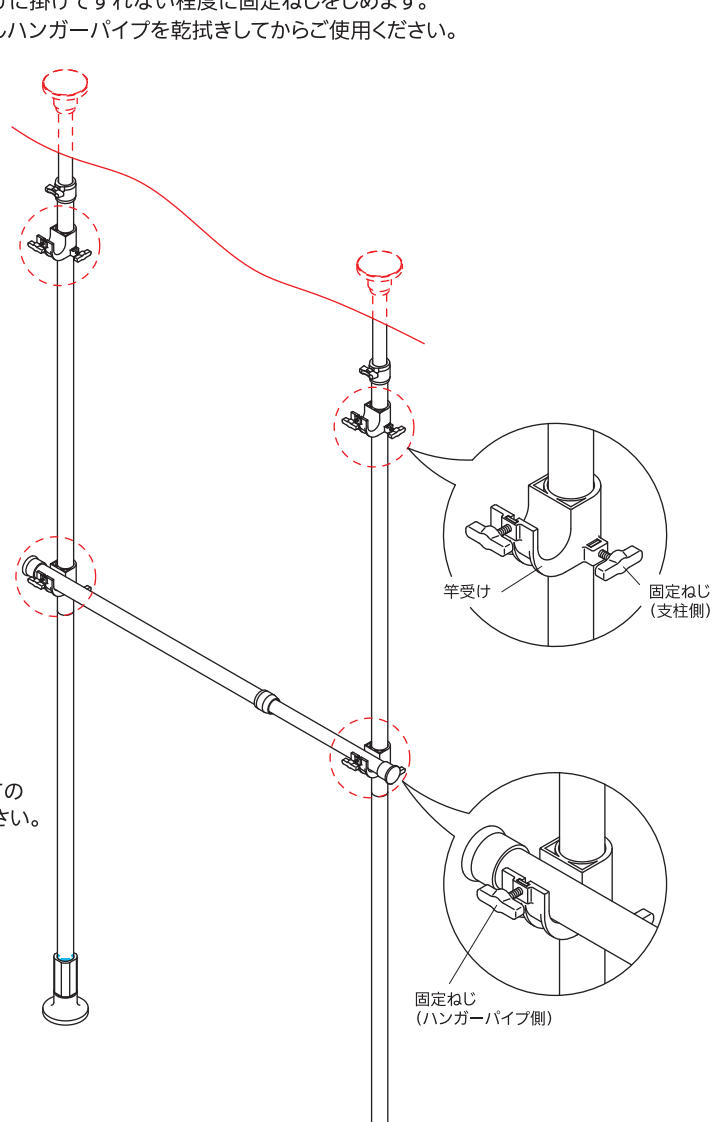


支柱は床と垂直に、横から見て壁と平行になるように設置してください。

注意)  
 ・取り付け面を破損しないように状態を確認しながらグリップをまわしてください。  
 ・「ストップ線」の表示を越える場合は、取り付け方法に誤りがあるか、取り付け場所が適していないことが考えられます。取り付け面の強度を再確認の上、はじめからやりなおしてください。

#### 手順5 ハンガーパイプの設置

- ①竿受けの支柱側の固定ねじを一旦ゆるめて使用したい高さ位置まで移動させ、ゆるめた固定ねじをしっかりと締めます。(左右の高さは同じになるように調整してください。)
- ②次にハンガーパイプを受ける側の固定ねじを4か所ともゆるめます。
- ③ハンガーパイプを竿受けに掛けてずれない程度に固定ねじを締めます。
- ④全てのねじを再度確認しハンガーパイプを乾拭きしてからご使用ください。



注意：  
 ストップ線を越えての使用はお止めください。

### ⚠️ 使用上の注意事項

- この商品は屋内用です。ハンガー以外の用途には使用しないでください。
- 浴室等湿気の多い所での使用はお止めください。(サビや破損の原因になります。)
- 洋服の重みで床が沈み、圧着力が弱くなって転倒する恐れがありますので使用開始後もグリップを回して圧着力を確認し、圧着力を維持してください。
- 支柱やハンガーパイプを強く引っ張ったり、ゆすると転倒や破損の原因になり危険です。また本品によじのぼったり、ぶらさがる行為は絶対にしないでください。お子様はとくにご注意ください。
- 万一に備え、危険物・貴重品・壊れやすいもの等を掛けたり周囲に置いたりしないでください。
- 表示の寸法、耐荷重の範囲内でご使用ください。(ハンガーパイプ1本当たり約15 kg)  
 ※耐荷重は取り付け幅や、取り付け面(天井、床面)の状態や、取り付け方によって下がる場合がありますのでご注意ください。ハンガーパイプの代わりに物干しロープなどを使用すると支柱が倒れる場合があり、危険ですので使用しないでください。
- 支柱は均等に掛け、急激にはかけないでください。
- 高温・多湿になる所や、直射日光が当たる場所では使用しないでください。
- ストッパーなどの火気のそばでは使用しないでください。衣類に火が燃え移ったり引火の恐れがあります。
- 取り付け後2～3日後、圧着状態を確認し、弱いときは圧着力を増してください。また、使用しうるうちにねじ等のゆるみが発生し、ぐらつきが大きくなる場合がありますので定期的に点検(1ヶ月に2回程度)、締め直しをしてください。
- 設置場所を変える場合は、ハンガーパイプをいったん外してから支柱を移動させてください。
- 使用中に変形や破損、ひび割れなどがないか、定期的に点検してください。もし、異常が見つかった場合は、直ちに使用を中止してください。
- 汚れは、水で薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤分が残らないよう拭き取った後、乾いた布で拭きとってください。たわし、磨き粉で磨くと傷が付きます。
- 消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、油脂、有機溶剤(ベンジン・シンナー等)の付着は変質劣化の原因になります。万一付着した場合は直ちに取除いてください。
- 天災などの不可抗力や改造、経年劣化、製品本来の用途から逸脱した使用による故障、破損、事故に対する補償は致しません。

※予告なく仕様及び外観を変更することがありますので予めご了承ください。  
 ※製品につきましては万全を期しておりますが、万一不良品などがございますらお手数ですが下記連絡先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。  
 ※印刷の都合上、色調は実物と異なる場合もございます。

TNP-3B 突っぱり強力2段ハンガー マットブラック



4 977612 612418

紙 外表  
 プラ ハトメ：PP  
 部品袋：PE

材質表示	
パイプ	鉄・エポキシ樹脂粉末塗装
樹脂部品	ABS樹脂、PP樹脂、合成ゴム
パネ	鉄・メッキ
ねじ類	鉄・メッキ

HEIAN 平安伸銅工業株式会社  
 SHINDO TEL 06-6228-8986  
 9:30-17:00(土・日・祝日除く)  
 www.heianshindo.co.jp

DESIGNED IN JAPAN 300818M  
 MADE IN CHINA